

CFA ジャパンリジョンクラブミーティング議事録(要約版)

2010年7月18日(土)横浜, 13:00-14:30

議長:小泉かよ子
司会進行:新井照子
書記:新本洋士
参加クラブ(委任状含む)44クラブ(77クラブ中)

1. 2009-2010年度事業報告(佐藤弥生)

2. ボードミーティング報告(佐藤)

特記事項:クラブ申請にあたっては、申請クラブ代表者は各リジョンのディレクターに連絡すること。ディレクターからクラブメンバーシップチェアのリズ・ワトソに通知する。

3. リジョン会計横領事件について(佐藤)

7月2日に地裁で自己破産手続きの開始について、債権者への説明があり、K氏の所有財産がわずかであることなどが管財人から説明された。

小泉:現ディレクターとして同行した。裁判所に、横領された金について免責になるのかと尋ねたところ、免責にはならないとのこと。しかし、財産がわずかしかないので、どのくらい回収できるか不明。

4. 会計報告(桜井順子)

配付資料の通り。今回のアワードまでは前執行部が処理をして次期会計に引き継ぐ。

小島ま:残高証明書を添付してほしい。通帳のコピーでもよい。

小泉:来年度からそうしたい。

桜井:現在は毎月CFA本部にリジョン会計報告をしており、残高も明示してある。

佐藤:(追加発言)ジャッジングプログラムルール、倫理規定の訳を作ったので、ジャッジに配布する予定。

5. 活動計画、予算(新ディレクター小泉かよ子)

リジョナルショー2回、クラーキングスクール、アワード、ヒルズとの勉強会を行いたい。

吉田:クラブ年会費がなくなったので、リジョン協賛金としてご協力いただきたい。

小島(た):リジョン年会費を払わなくてよかったことを知らないクラブがあり、会議に行くなら払っておいてくれ、と頼まれた。周知してほしい。今回のミーティングの案内さえ受け取ってないクラブがあるのは問題だ。Webと郵送で周知徹底してほしい。昨年10月に決まったことなのに、CFA本部から(リジョン規約)改訂内容をWebサイトに掲示しとの指示もあるはずだ。

新本(ひ):Webサイトには前々から掲載している。CFA本部セクレタリーからも問い合わせがあったが、掲載している旨連絡して理解してもらった。

小島(た):(リジョンサイトの)書庫に載っているが、書庫に行かないとわからない。リジョンの表に出して欲しい。わからないようなところに載せられても困る。

小泉:今度から、Webサイトに全部載せる予定だ。

Webサイトが見えないクラブにはファックスなり、郵便なりで通知できる体制を作る。

新井:同じ名前でもいくつもクラブのセクレタリーをしている人たちは、1通の報告でいいのか。

小島(ま):一つでいいですよ。

田村:リジョンから(連絡方法についての)案内を送って、返信してもらうのがよい。

小島(た):リジョンからの報告と、ボードメンバーから知らされることの内容が異なるのが不思議だ。

新本(ひ):あとで議論するが、CFAジャパンリジョン規約はCFAボードで議論された通りに修正してある。年会費の部分は削除、任意の協賛金voluntary contributionはCFA憲章に規定されているので重複して記載する必要なし、となった。

小泉:来年ナショナルアワード担当から、募金を頼まれた。

小島(た):ピンバッジを買ってもらって、アワードバンケットの前かどこかでカクテルパーティーをしたい、ジャパンリジョンがスポンサーになってほしいと。

小泉:全部で6千ドルを集めよう、という企画だ。ご協力いただきたい。前はジャパンリジョンでカラオケパーティーを提供した。

6. リジョン規約改定案

新井:会議出席クラブ数が42になったので(最終的には44)、リジョン規約改定案について。

新本(ひ):資料のうしろのほうに規約改定案がついている。リジョン会計年度をCFA本部提出書類の年度にあわせること、昨年10月のボードでリジョン年会費の規定が削除されたので、それにもなう他の条項の修正、それと6x6フォーマットに対応して、一つの週末あたり1つのショーだけというのを改訂する。

桜井:リジョンの会計をどこで切っても、引き継ぎをきちんとしてほしい。銀行の残高証明については、米国の監査法人からの指定書式に日本の銀行が対応できないので、詳しく説明をして理解してもらった。会計年度は4月おわりにしてきっちり締めて本部に提出し、リジョンクラブミーティングには6月末までのものも含めて報告するように対応したい。

新本(ひ):会計運用規則も規約改訂にあわせて改訂をお願いしたい。

桜井:イベントは年度をまたぐことがあり、アワードは9月末に締められないということもあり、そこまでは前会計担当者も平行して担当する。

小島(ま):日本だけが週末に同時開催を認めないというのは本部ルールと異なる。以前のような覚え書きならよかったのではないか。この規約は、CFA憲章等と重複した内容が書いてあるだけだ。会計規約については覚え書きとして、横領事件もあったことだし残すべきだが、リジョン規約は不要ではないか。

小泉:もしそういうなら、次年度にこれを廃案にしようといった提案を。それから議論しよう。

新井:採決します。賛成多数。反対少数。可決されました。

新井:協賛金、ご寄付のことだが、一口5千円、会計吉田さんにふるってお支払いを。

新本(み):クラブでなくても、個人でも寄付したいひとからいただければいいのではないか。

野月:400万円以上の繰越金が出ているのだから、何に使う寄付なのか明記してほしい。

田村:個人からは5千円ではなく、一口千円にでもして寄付しやすくしてはどうか。

蓮沼:金額を決めずに寄付をお願いします、でいいのではないか。

若松:旧年会費は1万円で目安がわかりやすいが、個人では千円がわかりやすい。

小泉:Webサイトに寄付を呼びかけるのは…やめたほうがいいかもしれない。法人化すれば別だが。

小島:法人化の問題は、1~7リジンは本部が法人なので問題ない。ジャパンリジンは、もしするなら、独自に法人化する事を許可してもらう必要がある。2年ごとにディレクターがかかるなら、2年ごとに(所在地を)変更申請すればよい。

(中略)

新井:法人化についてはまた議論しましょう。これで終了いたします。

(新本洋士)

ボードミーティング報告

(ジャパンリジョン関係)

2010年6月、ミネアポリス。

下記に細かい議事録が掲載される見込みです。

<http://www.cfa.org/org/minutes/index.html>

- ジャッジ昇格 蟹瀬幸二 SH
濱保衣都子 LH
- トレーナー昇格 平木千加 SH
藪本みほ子 LH

■クラブ承認 ジャパンリジョンから申請された5クラブはすべて承認

Blue Sky Cat Club
British Shorthair Cat Club Japan
Fukuoka Cat Fanciers
Independent Cat Club
Sapporo Pole Star Cat Club

■ただし、今後新しいクラブを申請するときには、それぞれの所属リジョンディレクターに事前に報告してあるかをClub Membership担当のリズ・ワトソンが確認することとなった

■ビジネス委員会(最近のもの)

P&G Pet Care/Iams and Eukanubaの協賛金が2010年は35%増加、5年前から考えると380%の増加。アンバサダープログラムを含む種々のプログラムに協賛。CFAウェブサイトの新しいデザインについて契約。オンライン個体登録のための資金が得られた。ペットコで最も売り上げの多いCFA関連アイテムはThe House Mouse。オンライン個体登録については下記

サイトを参照ください。

<http://www.cfa.org/registration/index.html>

■AKC-CFA MEET THE BREEDS

昨年の赤字分の多くはAKCから補填された。本年はメインフロアで人気のあるアジリティを開催する予定。

■CFAジャパンリジョン規約について(リジョンクラブミーティングで報告)

もともと自発的意志による協賛金のリジョンへの提供はCFA憲章にうたっているため、リジョン規約に盛り込む必要はない、とのボードの見解。アワードやアワードにもなって開催されるクラブミーティングの準備を前期ディレクターが行うことは承認。

■アンバサダープログラム

アムスアンバサダーキャットプログラム、アムスアンバサダークーポンプログラムを実施。アンバサダーコーディネーターワークショップには小島たか子リジョナルコーディネーター、新本美智枝ジャッジ(代理)が参加。

(新本洋士, S. Wiley)

リジョナルアワードのスナップ

2010年7月18日、横浜



新旧ディレクターと子どもたち



壇上にあがったベスト受賞の皆さんにインタビューする司会の稲波さん